

キャリア教育だより

鳥取聾学校ひまわり分校
発行日：令和6年4月22日
NO. 1 文責：河上

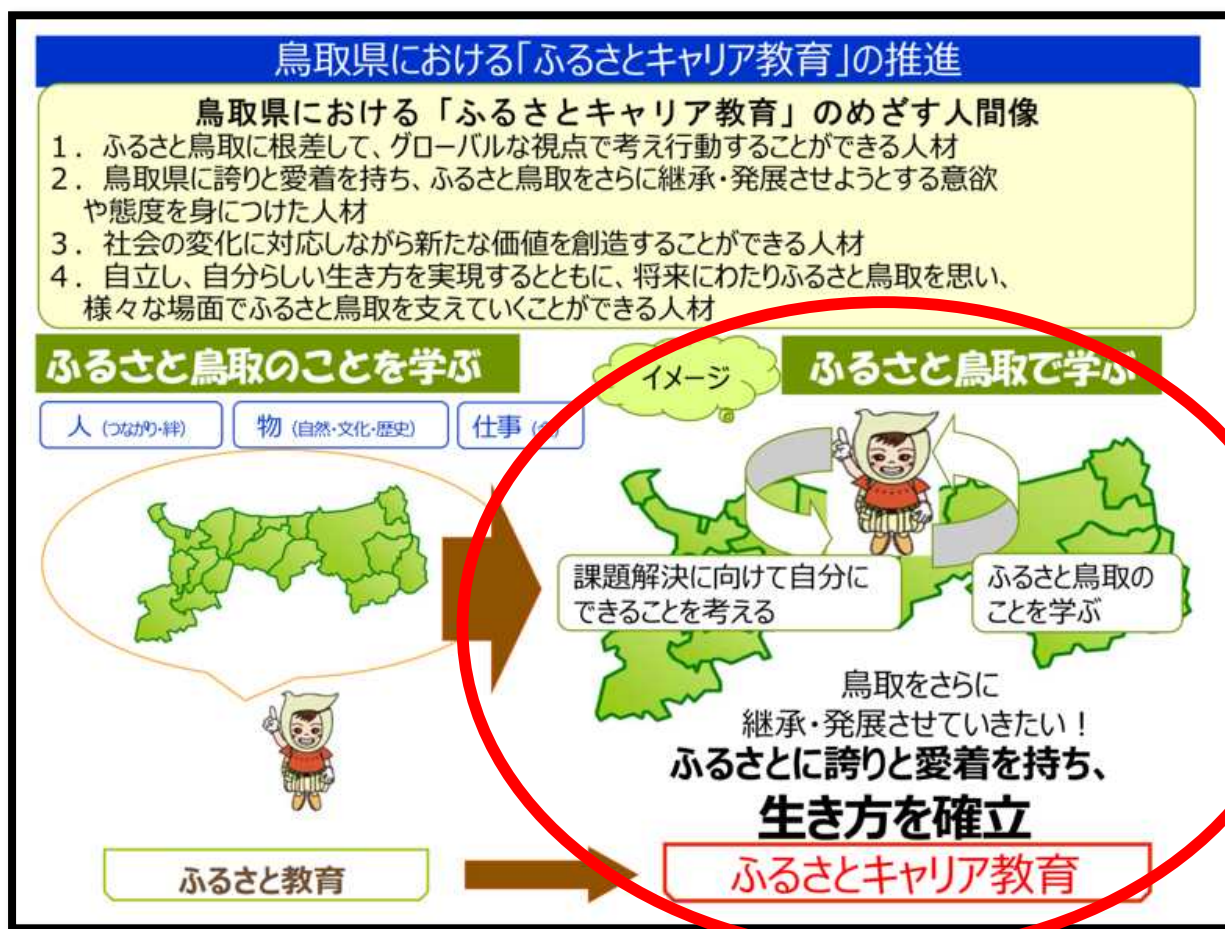


ふるさととキャリア教育について



学校自己評価の保護者アンケートに「お子さんは、『ふるさと鳥取』が好きですか。」という項目があります。この項目は、令和2年度からはじまった鳥取県における「ふるさととキャリア教育」から由来しています。

「ふるさととキャリア教育」は、子どもたちが自立し、自分らしい生き方を実現するとともに、将来にわたりふるさと鳥取に誇りと愛着を持ち、将来の鳥取県を担う人材を育成していくために始まりました。



鳥取県教育委員会 小中学校課 学校教育 ホームページより

学 校

連携・協働

保護者・地域・社会

各校で、系統的な取り組みを進める中で、学校だけでなく、地域住民や保護者などが学校運営に直接参画し、学校の目標やビジョンを共有し、学校と一体となって子どもたちを育み、支援するための学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を導入して行っています。このように学校、家庭、地域と連携しながら、学校を核とした地域づくりを進めていき、「ふるさととキャリア教育」を推進しています。引き続き、ご協力をよろしくお願いします。

○「ふるさとキャリア教育」における「キャリア・パスポート」

令和2年4月からすべての学校で「キャリア・パスポート」の作成・活用が義務づけられ、「ふるさとキャリア教育」を推進していくツールとして活用しています。

キャリア・パスポートは子ども達が小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる活動について記入し、記録を保管します。



「キャリア・パスポート」では、1年を振り返りつつ

- ・今、何を目標にしているか
- ・何が一番好きか
- ・今年1年間でがんばったこと
- ・これからやってみたいこと
- ・やりたいことを実現するためになにをすればいいかなどについて、改めて考えます。



学年や年齢に応じて、「やりたいこと、なりたいものを実現するためには、今、そしてこれから何をすべきか」を考えていきます。

ひまわり分校では・・・



幼稚部では地域の特色を生かした遊びなどふるさとを意識した活動、小学部では生活科や社会科の学習を中心に、自分の住む地域のすばらしさや魅力を知ったり、自分のできることを考えたりする学習をしています。

自己の生き方を考え、ふるさとの課題解決のために自分にできることを考え行動できるようにと願っています。

昨年度の
取組より



小学4年生 総合的な学習「県民の日」より



幼稚部 なかよしあそびで、鬼太郎列車をつくりました。